



佐賀県高度情報化推進協議会 令和2年度第2回幹事会議事録

- 1 日時 令和2年10月8日(木)14時00分～15時00分
- 2 場所 メートプラザ佐賀 大会議室
- 3 出席者 20名(副会長2名、幹事14名、事務局職員4名)
- 4 議事
 - (1) ICT利活用先進事例視察先について【決議事項】
 - (2) ICT利活用促進調査研究について【決議事項】
 - (3) 定期総会における意見について【協議事項】
 - (4) これまでの事業について【報告事項】
 - (5) これからの事業について【報告事項】
- 5 議事録
 - (1) ICT利活用先進事例視察先について【決議事項】
 - ・ 視察先は、佐賀県産業スマート化センターと佐賀大学構内や佐賀県内のIT関連企業とする。(その他意見)
 - ・ 木村情報技術株式会社のライブ配信の様子を見学させてもらいたい。
 - ・ 株式会社オプティムのモノタロウの無人販売を見学させてもらいたい。
 - ・ 株式会社サイゲームスの社内はまだ入ったことがないので、入ることができれば見てみたい。
 - (2) ICT利活用促進調査研究について【決議事項】
 - ・ 調査研究の対象となる課題の決定を行う審査員の選任手続は、事務局に一任する。(その他意見)
 - ・ 応募件数が2件以内であっても、研究のレベルが一定に達しなければ採用しないこと。
 - ・ 審査員の募集と同時に、再度調査研究自体の募集を行うこと。その際、会長の発言主旨を記載しておくこと。
 - (3) 定期総会における意見について【協議事項】
 - ・ 定期総会において会員の方から出された意見への対応について、事務局からの案のとおりとする。

(4) これまでの事業について【報告事項】

- ・ ICT利活用推進団体支援事業について、今年度は開始が遅れたが、来年度以降は遅れないようにしていただきたい。

(事務局回答)今年度は総会の開催方法を検討していたため遅れることとなった。来年度以降は、例年どおりのスケジュールで事業を開始したい。

(5) これからの事業について【報告事項】

- ・ 特に意見無し

6 その他

(講演会後の懇親会について)

- ・ 佐賀新聞社は、20名を超える懇親会には出席できないが、第2波は落ち着いているので緩和される可能性はある。
- ・ ニシム電子工業株式会社は、10名を超える懇親会には出席できない。今後はどうなるかわからない。案2のお酒のない自由懇談ならば参加できる。
- ・ 佐賀大学は、学内で統一されたルール等はない。
- ・ 案1で開催となった場合、講演会の開始時間を遅らせて、講演会と懇親会の間の時間を短くすべきである。